



▲ご寄附をお届け下さった岡田様 (左)

親切会 (日立グループ) 岡田 政紀

私が皆様とお付き合いするようになりましてのは、かつて勤務していた会社が縁であります。素晴らしい先輩がこの学園(研進)にいらして、その方から「いのちの森づくり」のプロジェクトについて説明があり、その内容に感銘を受け少しでもお手伝いできればと考えたわけです。

その一つが目的です。津波の多い日本においては、災害に強い森づくりのために、枝の多いその地域に適した雑木を不規則に、しかもたくさん植えることだということです。これには目が覚めました。二つ目は、それを進めていくための仕組みです。学園の多くの皆さんの力をお借りして、苗木をたくさん育て、それを必要なところに提供して植えていくということです。底辺は広がりますよね。こうしたプロジェクトをスタートさせて10年、ようやくこの動きが多くの人々の賛同を得て、地元はもちろん、大災害のあった東北地方にも少しずつその効果が広がっているようです。

これを続けていくには、さらに多くの方々の支援と関係者の皆様のご努力が必要だと思えます。私は、お伺いした時には必ず植えられた木の成長を見せていただくと共に、昼食を皆さんと同じ食堂で頂いて、元気な皆さんのお顔を拝見しながら、このプロジェクトがより発展していくことを願っている次第です。



ご縁で広がり続ける「輪」
活動が社会にもたらす「和」
常に新鮮な驚きを「ワッ！」

いのちの森づくりの仲間たちの声をお届けするインタビューコーナー！

